



学校だより 評価号

☎ : 075-231-0959 E-mail: kyogoku-s@edu.city.kyoto.jp

平成27年3月18日
京都市立京極小学校
校長 丸毛 貞寛

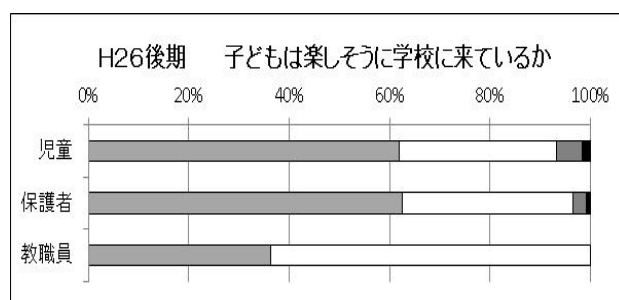
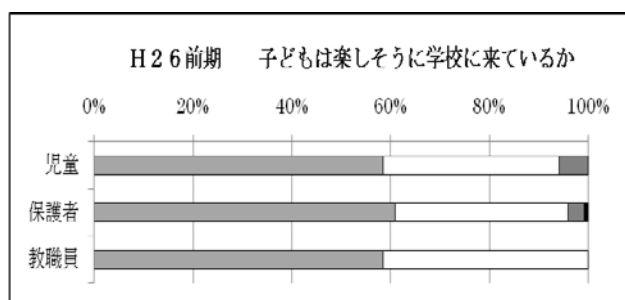
平成26年度 後期学校評価について

平成26年度後期の学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。90%以上の保護者の皆様にご回答をいただくことができました。今回行いましたアンケートの結果をもとに、京極小学校教育活動へのさらなる改善を行い、保護者・地域の皆様からの信頼向上へとつなげていきたいと思ひます。また、学校・家庭・地域が情報を共有して課題を明らかにすることが問題を解決する糸口になるものと考え、「学校だより 評価号」として学校評価の結果をお知らせいたします。

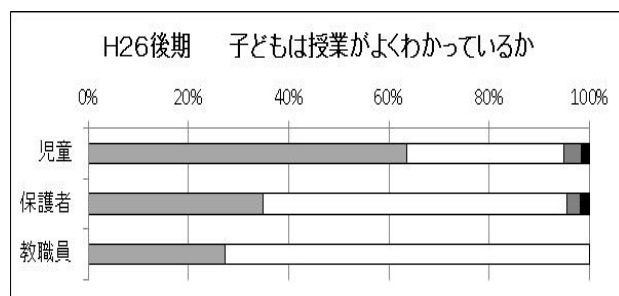
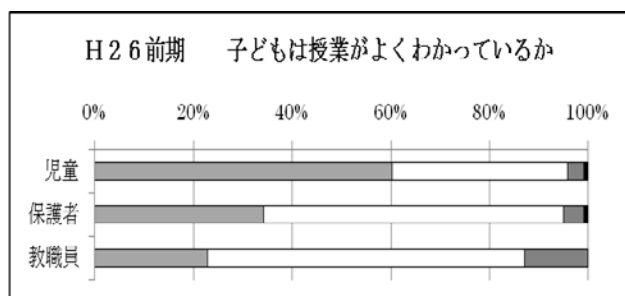
下のグラフでは

A よくできている **B** おおむねできている **C** あまりできていない **D** できていない
を表しています。

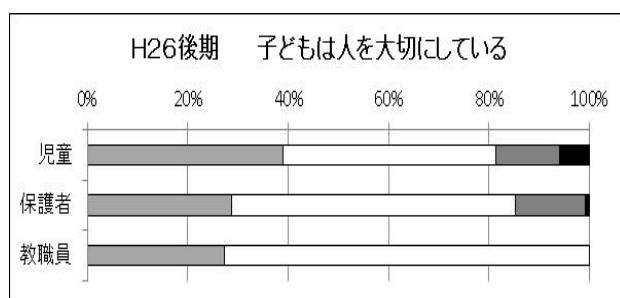
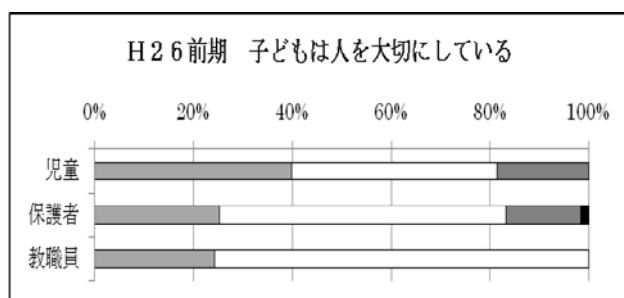
下のグラフでは、左側に前期学校評価の集計結果を、右側に後期学校評価の集計結果を掲載しています。



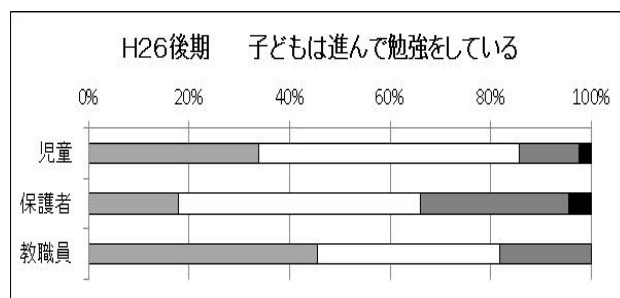
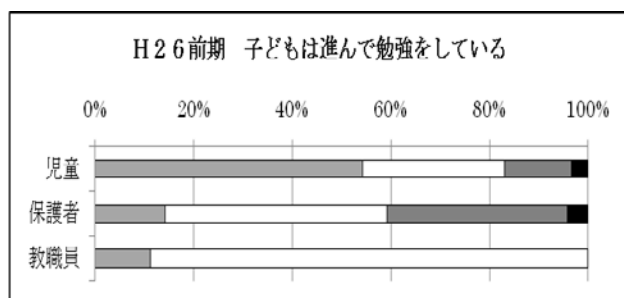
後期も、児童・保護者・教職員ともに90%以上が「とても楽しい」「楽しいことの方が多い」と回答しています。しかし、「楽しくなさそうである」「楽しくない」と回答している児童・保護者も数パーセントあります。また、教職員のA評価が少なくなっています。各学級ですべての児童がより一層楽しく過ごせるように、個別の対応にも一層力を注ぎ、一人一人を大切にしたいと思ひます。



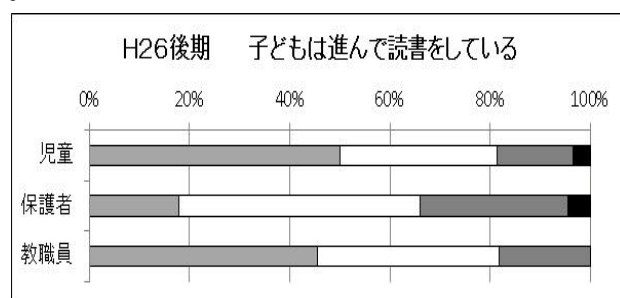
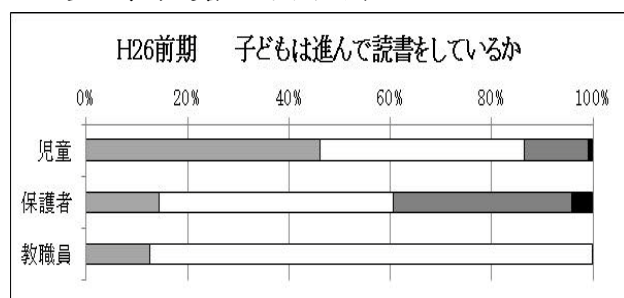
後期も前期とほぼ同様の結果となっています。児童、保護者ともに95%以上が「よくわかる」「わかる」と回答しています。しかし、C・D評価もありますので、授業改善をさらに進め、すべての児童がよく分かる授業作りを進めていきたいと思ひます。



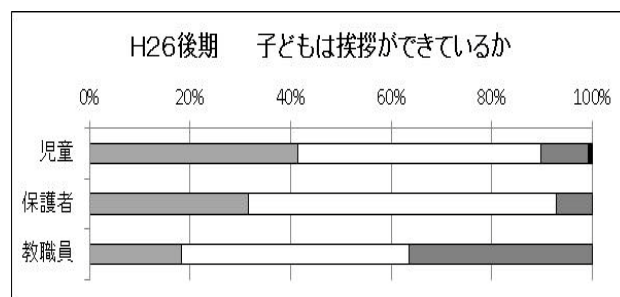
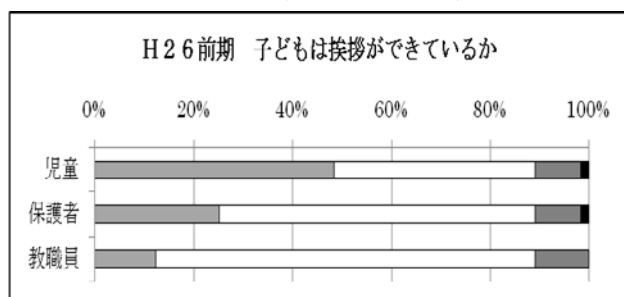
児童の20%ほどが「あまり大切にしていない」「大切にしていない」と回答しています。自分自身に厳しく評価をしている児童もいるようですが、100%の児童が「大切にしている」と自信を持って回答してほしい項目です。今後も引き続き、互いの人権を尊重し合える学校作りを行い、人を大切にできる心や態度を育てていきたいと思っています。



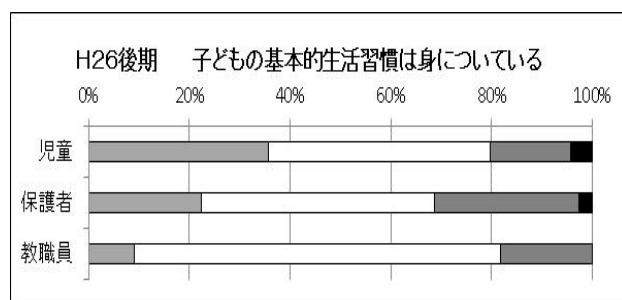
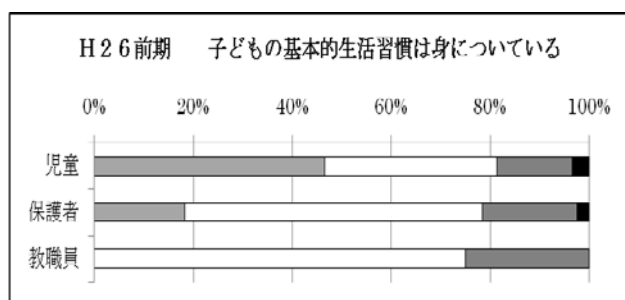
この項目では、保護者・教職員の評価が低くなっています。子どもたちと大人の学習へのとらえ方の違いによるものもあるかと考えられますが、宿題や自主学習など家庭学習の内容も工夫し、学校と家庭が連携して児童の学力定着に向け取り組んでいきたいと思っています。



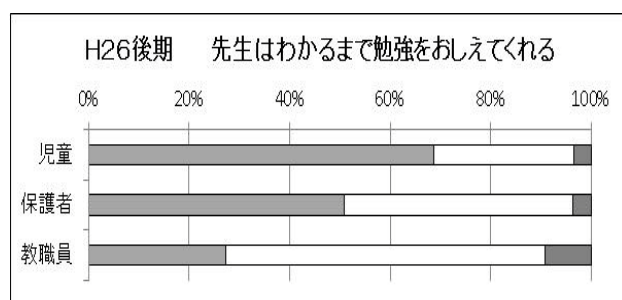
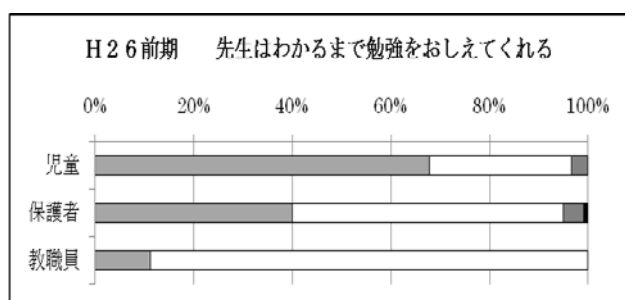
児童・教職員の回答が前期に比べて低くなっています。今年度、読書活動や図書館活用に力を入れて取り組んできました。そのこともあり、教職員の回答にはもっと読書に親しんでほしいという願いも含まれていると考えられます。保護者の回答は、三者の中では一番低くなっています。「親子読書の日」など、ご家庭でもお子さんと一緒に読書をする習慣作りにご協力をお願いします。



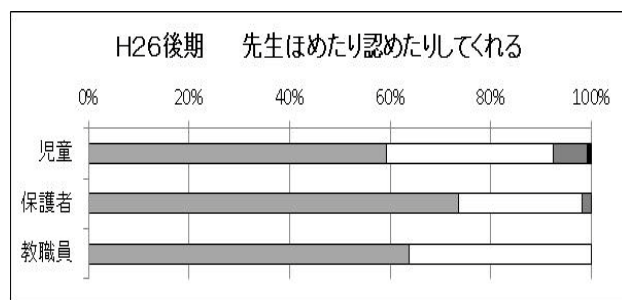
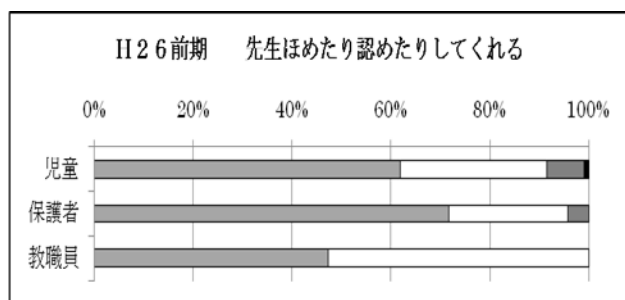
後期は、「すすんで」という言葉を項目に入れました。そのせいか教職員のC評価が増えています。登下校の時には、保護者や地域の方へ自ら進んでしっかり挨拶ができるように、今後も学校全体であいさつの励行に取り組んでいきたいと思っています。



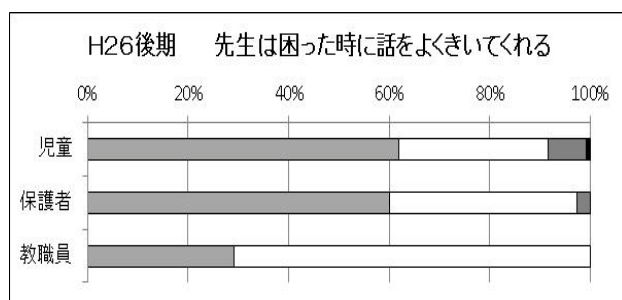
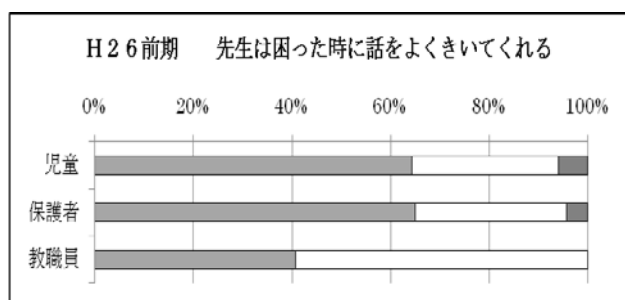
前期とはほぼ同様の回答結果となっています。保護者のC評価が、少し増えたようです。ある調査では『朝食を毎日食べている児童生徒ほど、家庭で長い時間学習をし、宿題をよくしている傾向が見られる。また、基本的生活習慣と全国学力・学習調査の正答数に関連が見られ、他にも学習習慣や規範意識、自尊感情、家庭でのコミュニケーションなどとの関連も見られる。』と基本的生活習慣の大切さについて結果を出しています。ご家庭でも「早寝、早起き、朝ごはん」の励行をよろしく願いいたします。



児童・保護者ともに95%以上が、「わかるまで教えてくれる」と回答しています。教職員は、年度末ということもあり、もっとできたかもの思いでC評価がつけました。今後も、すべての児童がしっかりわかるまで繰り返し指導をしていきたいと思ひます。

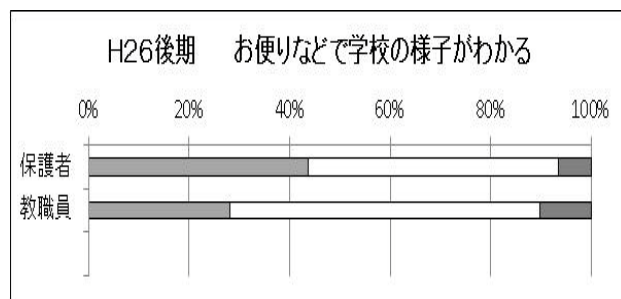
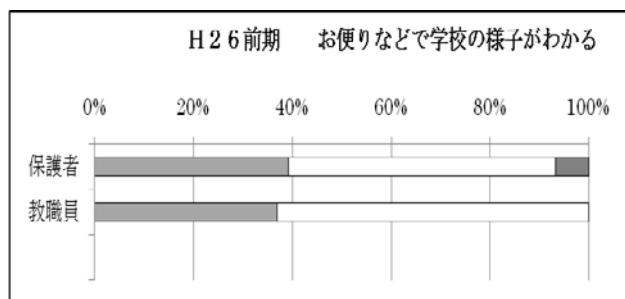


後期も、約10%の児童が「ほめたり、認めたりしてくれることが少ない」、「認めてくれない」と感じている結果となりました。学校でも日々の児童理解に努め、気持ちをくみ取り、ほめたり、認めたりする場を適切に作っていきたいと考えています。

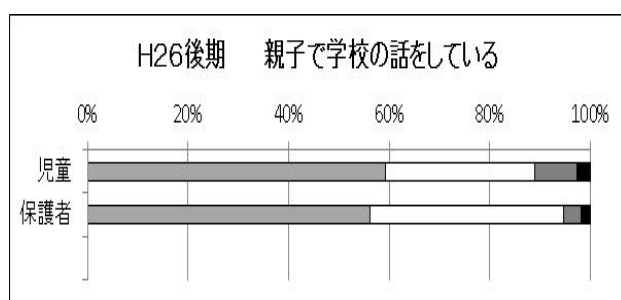
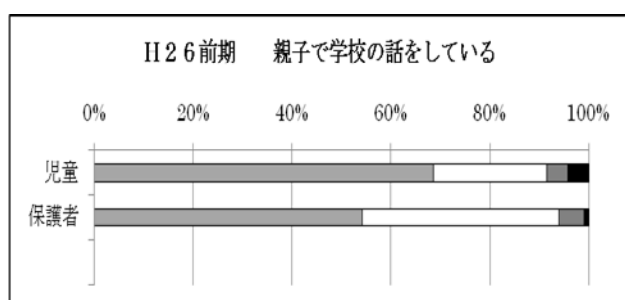


90%以上の児童が話を聞いてもらっていると回答していますが、そうでないと感じている児童もいるよ

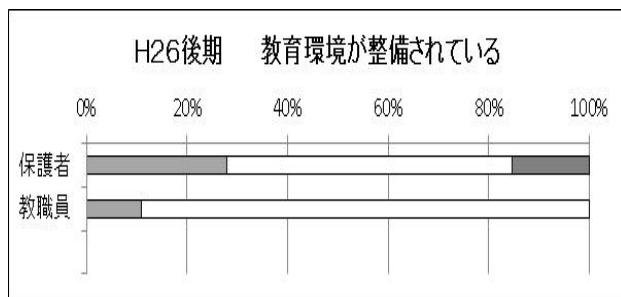
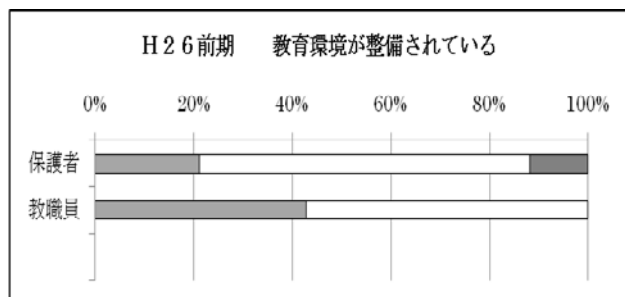
うです。今後も児童に寄り添い、より一層の信頼関係を築いていきたいと思っています。



90%以上の保護者からA、Bの回答を得られています。今後もさらに学校便り、学級便り、学校ホームページなどで学校の様子をタイムリーに発信していきたいと思っています。



今年度、前期より新たにアンケートに入れた項目です。前期に比べて児童の評価が少し低くなりました。今後も家庭での保護者の方からの声かけをよろしくお願いいたします。



今年度の目指す学校像の一つ「美しい学校」に向け取り組んでいます。今後も全校で教育環境整備に力を注いでいきたいと思っています。